

ええやん
里親

養育里親 青葉紘宇さんによる講演

「里親を考えるヒント」



特定非営利活動法人
東京養育家庭の会前理事長
あおばこうう

青葉紘宇さん

1967年早稲田大学
教育学部卒業。

児童・障害者福祉に
関する様々な活動を
し、1998年里親登録、
里親生活が始まる。
その後 2019年6月
まで東京養育家庭の
会理事長に就く。

【著書】『施設・里親から巣立った子どもたちの自立—社会的養護の今—』『社会的養護における里親問題への実証的研究—養育里親全国アンケート調査をもとに—』『虐待を受けた子どもが住む「心の世界」—養育の難しい里子を抱える里親たち—』

里親 って何だろう？

2019年 11月16日(土)
13時30分 受付 14:00~16:00

会場

菰野地区コミュニティセンター
多目的ホール

ナビにはこちらの住所で設定してください
三重郡菰野町大字菰野 1418番地 駐車場有



第一部

● 里親制度説明

● サポート体制紹介

休憩前に有志による剣詩舞をお楽しみ下さい
〈休憩〉

第二部

● 講演
「里親を考えるヒント」
養育里親 青葉紘宇さん

● 質疑応答

終了後、個別相談あります

子ども・里親・社会福祉に
興味のある方

子どもに関わるお仕事を
されている方

「里親って何だろう？」と
思われる方も

どなたでもお気軽にご参加下さい。

事前申し込み不要
ご自由にご参加下さい

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

主催：児童家庭支援センターまお
共催：三重県 後援：菰野町
助成：公益財団法人 日本財団



あなたのご理解とご協力で社会が変わります

私たちは、みなさまに「里親って、ええやん!」と思っただけのように『ええやん里親』を合言葉として、里親の啓発活動に取り組んでいます。

ええやん
里親

施設長あいさつ

私の祖父母は、戦後直後に里親登録をし延べ20名に近い児童を育てました。しかし、数多い幼児が戦災孤児として、施設にも里親にも受け入れられずにいることを知り、里親だけでは、孤児を養育することが難しい時でした。時代は「施設から里親」へ。今、私は祖父母の思いを"かたち"にする。

理念

私たちは、子どもたちの笑顔溢れる未来のために、子どもと里親家庭に寄り添い、「里親ってええやん」と思える地域づくりを目指します。

ミッション (社会的使命)

私たちは、社会的養護を必要とするすべての子どもが家庭生活を通じ、特定の大人に愛され、見守られ、心身ともに健やかに成長できるようにします。

ビジョン (3年後の具体的な目標)

1. 私たちは、より専門性の高い養育を子どもたちに提供できるように、ええやん里親サポートプログラムを年間10組以上に行います。
2. 私たちは、年間15組以上の里親リクルートを目指します。

参加申し込み・お問い合わせはお気軽に

社会福祉法人 アパティア福祉会 児童家庭支援センターまお

〒510-0894 四日市市泊村1050-76(エスペランス四日市内)

TEL 080-6983-6863 (まお直通 9時~16時) E-mail mao@apatheia.jp

TEL 059-346-1371 (エスペランス四日市)

f @eeyan.satooya

t @eeyan_satooya

SNSも
やっています!

次回のお知らせも送らせていただきます

里親制度 まお

🔍 ブログはこちら

FAX 059-347-1227

フリガナ

お名前

住所 □□□-□□□□

電話 () -

携帯 () -

FAX () -

E-mail

社会福祉法人アパティア福祉会



保健・医療・福祉の総合グループ

Apatheia

保健・医療・福祉の総合グループとして、三重県桑名市を拠点に三重県四日市市、愛知県豊川市に広く展開しています。

「すべての人を尊重し、共感をもって寄り添い、支える」を理念とし、ご利用される一人ひとりが心の満たされた日々を送ることを願い、常に最良のサポートを心がけています。